

キョクイチ低温センター

道北最大級6,500トン、超低温-60℃の最新冷蔵冷凍庫始動。

食のライフライン企業・キョクイチに、冷蔵1,500トン、冷凍5,000トンのキャパシティを誇る道北最大級の保管庫「キョクイチ低温センター」が完成しました。圧倒的な保管容量に加え、単品大量管理から小ロット多品目へと、変化する市場ニーズに応える最先端の冷凍保管システムを採用。商品特性に応じた適切な温度管理やチルド帯のピッキングエリアと二層式トラックによる積載作業・輸送の効率化を叶える「4温度帯」、内から外への空気の流れが外気を阻む「庫内陽圧換気」など様々な特質を併せ持つ施設として生まれました。北海道のほぼ中央に位置する「キョクイチ低温センター」は、この広い北海道で食の安心・安全を守り続けるために欠かせない地方物流の拠点。海の幸・山の幸が獲れたての味わいを心地よく眠らせる「ゆりかご」です。海と大地が育んだ本来のおいしさが食卓でふたたび目を覚ますよう、これからも北へ東へ、真心とともに速やかに止まることなく走り続けてまいります。すべてはあなたの「一口の感動」のために。

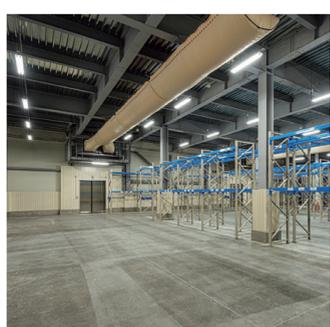


【施設概要】

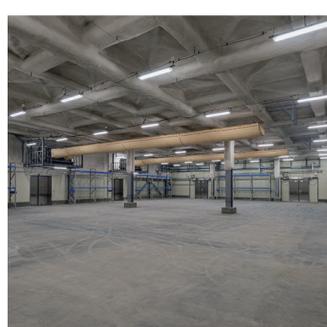
- 名 称
キョクイチ低温センター
 - 住 所
旭川市流通団地1条1丁目33番地
 - 敷地面積
5,628.47㎡
 - 容 積
12,376㎡
-
- 1F 冷蔵庫
-25℃ 低温保管庫 6,262㎡
-
- 2F 冷蔵庫
-25℃ 低温保管庫 5,173㎡
 - 2F 超低温庫
-60℃ 冷凍マグロ等 495㎡
 - 2F セミ超低温庫
-40℃ 冷凍エビ等 446㎡



1F 低温室



1F 冷蔵庫



2F 冷蔵庫